

第50回高知県こども英語弁論大会要領

主催 NPO 法人高知県生涯学習支援センター
理事長 高木 義夫

TEL088(855)7606 FAX088(855)7607
(〒780-0850 高知市丸ノ内 1-1-10 県立公文書館 3F)

大会主旨： 高知県下のこども達に国際語としての英語教育を喚起し、国際人としての感覚を身につけ、将来国際社会で活躍できる人間に育てる。

主催団体： 特定非営利活動法人高知県生涯学習支援センター

参加資格： 3歳以上、小学6年生まで（高知県在住のこども達）

弁論内容： 1. 課題弁論（Recitation）と、自由弁論（Public Speaking）とする。
2. 課題弁論は、幼児の部、小学校低学年の部（1～3年）、高学年の部（4～6年）の3部に分かれ、毎年、主催者より出題される暗誦課題のうち1つを選び暗誦するものとする。
3. 自由弁論は、子どもの生活に密着した題材で、未発表のものに限る。印刷、販売されている既製のものからの抜粋等は認められない。3分前後、5分以内とする。英語指導者等の英文作成は認められる。
4. それぞれ弁論の初めに英語にて、題名、氏名、所属（幼稚園又は保育園名又は学校名）、年齢（又は学年）を述べること。

審査の基準： 英語力50% 弁論表現力50%

英語圏在住経験有や保護者が英語圏出身の児童のための「※しばてん大学杯」を28年度より新たに設けた。その為、保護者全員に受付時や電話で確認をし、滞在期間や滞在時期、英語環境等を考慮して対象になるかどうかを判断する。

※「しばてん大学」とは、NPO 法人高知県生涯学習支援センターの生涯学習事業の総称です。

審査員： 英語を母国語とする外国人1名以上および日本人1名以上。但し外国人の審査員は英語を第一国語とする国においてBachelor以上の学位を習得した者。日本人審査員は大学教授又は文部省認定実用英語検定一級合格者又は英語教員資格者で10年以上の教員歴を持つ者。出場者を6カ月以内に直接英語指導したことがある者は審査員となれない。

各賞： 高知県知事杯（幼児の部）
高知ロータリークラブ会長杯（小学校低学年の部）
高知市長杯（小学校高学年の部）
しばてん大学杯（英語圏環境児童の部）
ジョン万杯（自由弁論の部）
龍馬杯（課題弁論の部）
熱演賞（幼児・小学校低学年および高学年の合同）
特別賞（前田賞）（幼児・小学校低学年および高学年の合同）

副賞： 高知県内外企業、組織又は個人よりの寄贈を受けることがある。

経費支弁： 有料（出場予定者の数の過不足による弁論大会経費の過不足は、主催団体の会計により支弁する。大会用パンフレット作成のため広告宣伝を有料で掲載することがある。但し広告主は出場者と直接関係するものであってはならない。）